弘法大師四目録占ひ

八卦	得物	待人	出行	出産	善悪	疾病	方指	時指	失物	勝負	軽重
三	おそし	来る	悪し	男	吉	軽し	南	午未の刻	出ず	引分	重し
八	おそし	来る	悪し	女	よし	重し	東	寅卯の刻	出ず	引分	重し
二	おそし	来ず	悪し	女	よし	重し	西	酉戌の刻	出ず	引分	重し
一	あり	来る	よし	男	吉	軽し	東	寅卯の刻	出ず	引分	重し
六	おそし	来ず	悪し	女	凶	重し	北	子丑の刻	出ず	引分	重し
七	おそし	来る	悪し	女	凶	重し	西	酉戌の刻	出ず	引分	重し
四	おそし	来る	よろこぶ	男	吉	軽し	南	午未の刻	出ず	引分	重し
五	おそし	来る	悪し	女	凶	重し	東	寅卯の刻	出ず	引分	重し

右占ひやうは先づ八卦の三爻を考へ其の爻の数を以て上の三爻を考へ次に十二支の数を以て下の三爻を考へ其の爻の数と時の数とを合して八を以て除し其の余りを以て得物より人事の吉凶を考へ其の余りなきときは八を以て除すべし

書林兼紙屋 塩屋喜兵衛板